

風土に合ったサービスで地域医療を支える

地域医療の充実を図ろうと小城市三日月町に複合医療施設「メディカルモールおぎ」が登場して一年半が過ぎた。同じ敷地内に脳神経外科や眼科、小児科、内科の4診療科が既に開業。今春、耳鼻科も加わる。

今ではいくつかの病気を抱えた時、一カ所で病院と薬局を回れる便利さを実感していただいている」と話す大平の副島広幸社長。モールの一角に研修センターを備えた保険調剤薬局を開業。今年4月、薬科大学が6年制になつて初の現場研修がスタートする。研修センターでは指導薬剤師を2人配置し、社会人としての常識を学ぶための座学なども予定。学生を受け入れる体制は整った。

大平は1976年以来、小城市を拠点に保険調剤薬局、介護用品レンタル、販売、住宅改修、医業経営コンサルティングなど医療関連事業を展開してきた。「不景気だからこそ、よりよいものを求めてお客さまの目は厳しくなる。利用者の感覚に合わせ、良いサービスを提供しないと人は離れていく」と危機感を持ち、一貫して「人創り」に力を入れてきた。あいさつなどの接遇研修はもちろん、社員の「気づく力」を養い、利用者へのサービスが良い方向へ改善することを第一に考えた。その結果、「ようやく手本となるようなリーダー的な人材が育つてきた」と話す。

今年、約100人の社員が「気持ち」を合わせることで良い方向にベクトルが向き、大きな力やたくさんの知恵を出そうと、「みんなの気持ちを一つに合わせよう」と目標を掲げる。「画一的になりがちな弊社の事業もみんなの知恵を出し合え

ば、今とは違った切り口でさらに良いサービスが利用者提案ができるはず」と、さらなるステップアップを目指す。

「私自身もいい意味で力が抜け、それぞれの風土に合った事業を展開する余裕も出てきた」と話す副島社長。社長就任6年目の今年、注目が集まる。



代表取締役
副島 広幸



株式会社 大 平
タイヘイM&C

本社 / 小城市牛津町牛津151-24
TEL (0952) 66-0206 FAX (0952) 66-0359
<http://www.taihei-group.jp>

■事業内容 / 保険調剤薬局、介護用品レンタル・販売、住宅改修
医業経営コンサルティング